



平成18年2月10日

各 位

東京都千代田区神田神保町一丁目 105 番地
株式会社インターネットイニシアティブ
代表取締役社長 鈴木 幸一
(コード番号 3774 東証マザーズ)

【問合せ先】取締役 C F O 渡井 昭久
TEL03-5259-6500

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年11月9日に公表した平成18年3月期（平成17年4月1日～平成18年3月31日）の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想数値の修正（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

【連結（米国会計基準）】

	営業収益（売上高）	営業利益	税引前当期利益	当期純利益
前回発表予想（A）	46,330	2,320	3,990	3,700
今回修正予想（B）	48,000	2,320	4,800	4,400
増減額（B-A）	1,670	—	810	700
増減率（%）	3.6%	—	20.3%	18.9%
（ご参考） 前期実績（平成17年3月期）	41,703	1,248	3,149	2,906

（金額の単位：百万円）

【単体】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	37,000	1,300	1,260	3,210
今回修正予想（B）	37,000	700	600	3,400
増減額（B-A）	—	△600	△660	190
増減率（%）	—	△46.2%	△52.4%	5.9%
（ご参考） 前期実績（平成17年3月期）	33,711	638	428	2,696

（金額の単位：百万円）

2. 修正の理由

(1) 連結業績予想の修正理由

堅調な企業収益、景気回復等を背景とした企業の情報ネットワーク関連支出増加傾向に伴いアウトソース及びシステムインテグレーション案件は好調に推移しており、通期の営業収益（売上高）は、現時点にて前回発表予想値に比べ増加する見通しであります。税引前当期利益及び当期純利益は、株式市場の活況による保有株式価値増加に伴い有価証券売却益が増加し、前回発表予想値に比べ増加する見通しであります。

(2) 単体業績予想の修正理由

アウトソース及びシステムインテグレーション案件は好調に推移しているものの、インターネット接続サービスにおける帯域当たりの単価下落傾向が継続していることから、売上高は前回発表予想値から変更ありませんが、営業利益及び経常利益は前回発表予想値に比べ減少する見通しであります。当期純利益は、株式市場の活況による保有株式時価増加に伴い有価証券売却益が増加し、前回発表予想値に比べ増加する見通しであります。

- (注) 1. 前期実績（平成 17 年 3 月期）の数値は、百万円未満を四捨五入して表示しております。
2. 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において当社の入手可能な情報に基づき、一定の前提（仮定）を用いて作成したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。また、今後の当社の事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、実際の業績が現状の見通しの数値と大きく変わる可能性があります。

以上